

西九通信

SAGA

第24号

平成24年2月24日

【お問い合わせ】

国土交通省 九州地方整備局

佐賀国道事務所

〒849-0924

佐賀県佐賀市新中町5番10号

TEL0952-32-1151(代表)

ホームページアドレス
<http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/>

唐津伊万里道路（唐津IC～唐津千々賀山田IC）が開通します！！



平成24年3月24日（土）に西九州自動車道唐津伊万里道路（唐津IC～唐津千々賀山田IC）が開通します。この道路は既に開通している唐津道路（二丈鹿家IC～唐津IC）の延伸となり、無料で通行できます。車線数については片側1車線づつの合計2車線で、最高速度規制については70km/hとなります。なお、西九州自動車道は自動車専用道路であるため125km/h以下の自動二輪車、自転車、歩行者等の通行は出来ません。

この唐津IC～唐津千々賀山田IC間が開通することにより、唐津市中心部から最寄ICへのアクセス時間の短縮が図られ地域間の交流連携が活性になるとともに唐津IC周辺の交通混雑の緩和に寄与する期待されます。

その他、唐津伊万里道路の供用による効果の一例について以下に紹介します。

今後とも西九州自動車道の早期供用に向けて事業を進めて参りますので、ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

多様な効果を発揮する唐津伊万里道路！

■地域産業の支援

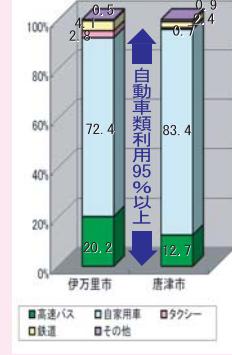
- 唐津伊万里道路が整備されることにより、伊万里梨をはじめ、各種野菜・果物等の農産品を高鮮度で佐賀県内外へ出荷できます。
- 唐津市・伊万里市域には伊万里団地、七つ島工業団地、唐津石志工業団地など工業団地が多数存在しており、企業の製品輸送の効率化とともに更なる企業進出や雇用の拡大が期待されます。



■観光活動の支援

- 西九州自動車道が通過する地域には、唐津市の唐津城、虹の松原、伊万里市の大川内鍋島塙跡といった観光拠点が位置し県内有数の観光地域です。特に福岡県から唐津・伊万里地域への観光客は年間約450万人にのぼっています。
- 唐津・伊万里を訪れる観光客の主な交通手段は、自動車類が95%～97%を占めており、西九州自動車道の整備により県外観光客の利便性の向上が図られ、観光活動の支援が期待されます。

▼観光客の交通手段(平成21年)

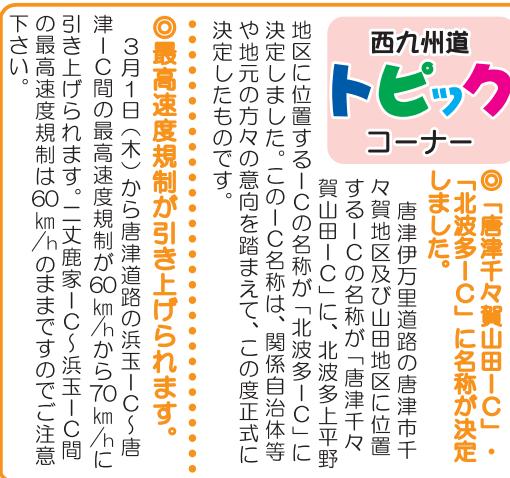


▼年間観光客数(平成21年)



■災害危険箇所の回避及び代替路の形成

- 国道202号には、砂岩の急崖が露出している箇所や急傾斜地崩壊危険区域に指定されているといった災害危険箇所が存在しており、また、過去には集中豪雨時に法面崩壊による片側交通規制、路面冠水による全面通行止めが発生しています。
- 土砂災害が発生した場合に、災害に強い唐津伊万里道路として機能し、迂回時間が短くて済むようになり、さらに救援物資の輸送や救助活動等の災害時輸送道路として期待されます。



◎最高速度規制が引き上げられます。
3月1日（木）から唐津道路の浜玉IC～唐津IC間の最高速度規制が60km/hから70km/hに引き上げられます。二丈鹿家IC～浜玉IC間の最高速度規制は60km/hままであるのでご注意ください。

地区に位置するICの名称が決まりました。このICの名称が「北波多IC」に、北波多上平野元の方々の意を踏まえて、この度正式に決まりました。このICの名称が「唐津千々賀山田IC」になりました。

MESSAGE

「観光の道」「便利な道」「命の道」として

私は唐津市から実家がある武雄市まで伊万里市を経由し帰省をしていますが、国道202号からの時折見えるあの白い橋や橋脚は何だろ?」と思っていました。その道が唐津市から伊万里市へと続く西九州自動車道と聞いてビックリすると共に「帰省する私にとってその完成が待ち遠しくなりました。

西九州自動車道と言えば、以前、唐津市内のホテルに勤務している時に梅園などからの観光客の方々から「唐津まで道路ができるとなつたね」と「観光の道」としての利便性を聞いていました。私自身で言えば、買い物や友人達に会うための「便利な道」として利用をしています。

まだ3月に発生した東日本大震災では高速道路などが「命の道」として、避難場所や救助・復旧などに役立つたとよくいって、道路の重要性を感じました。唐津市は地震などが少ない地域ではありますですが、いつ何時、想定外の事が起きたか分かりません。その時に西九州自動車道が私達にとっての「命の道」として大切な道路になると感じます。その事も踏まえて地震や災害に強い道路を造って欲しいと思います。平成23年度には唐津千々賀山田ICまでが開通すると聞いていますが、西九州自動車道の1日も早い延伸・全線開通を心待ちにしています。



唐津市相賀
岩本 あすか

アジアへの要としての発展を期待する



伊万里は昔、焼物の流通拠点として伊万里港から経済発展をしてきました。

また、江戸時代は東インド会社による「古伊万里」としての焼物が大量に発注を受け、ヨーロッパの富裕層にもてはやされました。今では世界の伊万里とともに人物金の流れが変わり、港の発展には繋がらず、今では陸の孤島として伊万里・平戸地域は苦戦をしています。

万里としてのブランドになっています。しかし鉄道の普及とともに人物金の流れが変わり、港の発展には繋がらず、今では陸の孤島として伊万里・平戸地域は苦戦をしています。

伊万里・平戸方面は、自然と歴史文化、又豊富な農産物の宝庫でもあります。今後、唐津・伊万里・平戸地域の点と点を線で結ぶようになれば、地域連携を軸にこのすばらしい資源を最大限活かされることにより、特に人物の流れがスマートになり、大きな経済効果が期待できるものと思います。

しかし今後西九州自動車道が開通すれば、地域連携を軸にこのすばらしい資源を最大限活かすこととともに、アジアを視野に入れた観光・物流の拠点として、日本全国、またアジアの要として「伊万里アンド」が羽ばたけるよう期待し、早期実現を願っております。



伊万里陶磁器工業協同組合
理事長 炽石 真嗣

唐津伊万里道路(唐津IC～唐津千々賀山田IC)の開通に向け、道路の形が見えてきました！

現在の整備状況(H24.2月現在)

②養母田地区から養母田トンネルを望む



④国道202号から千々賀地区を望む



⑥唐津千々賀山田ICから伊万里市内を望む

①養母田地区から唐津ICを望む



③養母田トンネル



⑤唐津千々賀山田ICから唐津市を望む

いよいよ平成24年3月24日に開通を控えた唐津伊万里道路(唐津IC～唐津千々賀山田IC間)の形がわかるようになってきました。

唐津伊万里道路の工事進捗状況については、佐賀国道路事務所のホームページで確認できます。普段見ることの出来ない写真も掲載しておりますので、是非一度ご覧下さい。

唐津伊万里道路



地域のイベントのお知らせ



編集後記

○昨年は東北地方太平洋沖地震をはじめ、紀伊半島を襲った台風12号や台風15号等、自然災害が発生し甚大な被害をもたらしました。この場をお借りしまして心よりお見舞い申しあげます。

佐賀国道路事務所としても、国土交通省の職員で構成される「Team Force」(テックフォース)の一員としていち早く職員を被災地に派遣し、早急な復旧に向けて微力ながら支援をさせていただき、また改めて防災について考え方を選ばれました。絆とは、人と人との断つことの出来ないつながりを意味しており、道づくりを通して人と人とのつながりを支援していくべきだと考えています。

月	開催予定	開催内容	場所
2月	25日(水)～3月11日(火)	磁器ひいな祭 伊万里海まつり 唐津のひいな遊び 唐津市立高等学校 陶芸作品展	伊万里市
3月	25日(水)～3月4日(木)	第2回唐津佐賀大祭 都市ミニユース文化祭 サッカーワールド大会(3日㈰) 第7回鍋西市郡九人制ハンドボール大会(3月4日㈯) 第7回鍋西市郡九人制ハンドボール大会(3月4日㈯)	唐津市
4月	4日(土)～5日(日)	第2回唐津佐賀大祭ひーん祭 市民祭文化イベント(3日㈯) 鍋崎町まつり 第24回2012肥前カップサッカーワールド大会(4月4日㈰)	唐津市
5月	26日(日)～3月4日(木)	第2回鍋西市郡九人制ハンドボール大会(3月4日㈯) 唐津市肥前町 唐津市肥前町 唐津市	唐津市